

御氏子・崇敬者(参拝者)様

「男女神社八百年式年祭」記念事業趣意書

御尊台様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

歴代の宮総代、自治会長様を始め氏子の皆様、また崇敬者(参拝者)の皆様のご協力・御尽力のお陰で、男女神社も発展致しております事、誠にありがたく心より感謝を申し上げます。

先の平成二十年男女神社大改築工事により、装い麗しく荘厳な神社に成りました。これも多額の御浄財をご寄付下さいました御氏子・崇敬者の皆々様のご理解とご協力のお陰でございます。ここに改めまして心よりお礼と感謝を申し上げます。

お陰様で神社大改築工事を致しましてから、参拝者の方が年々多くなりました。平成三十年の正月元日は、駐車場は満杯、参道もパンク状態となり、地元や参拝者の皆様に大変ご迷惑をお掛け致しました。また、今年のお正月には、三ケ日で四千名の参拝者がございます。毎年五百名以上の増加傾向にあり、今後もご迷惑を掛ける事と存じている次第であります。

また設備も同じく、女性の参拝者が多くありますが、女性専用のトイレが無く不自由を掛けており、特に参道に至っては、S字カーブの坂道が見通し悪く危険であり、お正月はそこで渋滞が起きております。更に平日も今山集落の南北の道路を県外ナンバーの車が通り、子供の自転車とのすれ違う様子は危険を感じますし、横馬場地区の山中に迷い込む車も多く、通行や農作業の妨げ等、地元の方には大変なご迷惑を掛けていると感じております。

当男女神社は毎年、春の例祭・秋の新嘗祭・正月の歳旦祭・二月の祈年祭の御祭を斎行しておりますが、この他に五十年に一度の「式年祭」をする習わしがございます。前々回は昭和三年、前回が昭和五十三年に執り行われていますので、令和十年が御創建八百年に当たる年になると思われます。

その記念事業として大神様の神域の尊厳を整えてまいりたいと存じておりまして、「女性専用トイレ建設・参道整備(バイパス建設)」を思い立ちました次第でございます。

神社は皆様ご承知の通り、氏子様・崇敬者様の信仰と共に守られてきたものであり、今後も同じように皆々様の支えを戴きながら守られていくものでありますし、私達は遠い御先祖様の時代から、氏神として称え尊崇し

て来られた先人の心を、子々孫々に伝えていくことが大事だと存じております。

男女神社は、旧川上村社であり、春日・川上が合併し大和町となつてからは、大字久留間の氏神様として祭事を続けられて参りました。

歴史は古く、創建は約八百年前の鎌倉時代と推定され、古事記・日本書紀に記されるイザナギの尊様・イザナミの尊様の素晴らしい神様がお祀りされています。当時この地域は聖地として繁栄し、横馬場や堅馬場(今山)の古い地名が残っておりますし、特に千五百年の今山の合戦は、「佐賀面浮立」として伝統芸能になる佐賀の大きな歴史の一つでございます。

また、参拝者が記入下さる参拝者名簿には、子宝・良縁以外にも、受験・就職・病氣治癒等のお礼が沢山書かれておりました、そのご加護と佐賀平野を一望できる素晴らしい景観に、パワースポットとして毎年雑誌の掲載がございます。

このような素晴らしい大神様の御神域を整え、今後も代々にわたつて御氏子崇敬者の皆様に、大神様の尊き御加護をお受け頂きたく思っております。

トイレ完成後は、みかん狩りの季節等、農作業の時には自由にご利用下さい。また駐車場も自由にご利用して頂き、少しでも地域の皆様の役に立てればと考えております。

つきましては、御氏子崇敬者の方々に御寄付をお願いすることになりました。

誠にあつかましいお願いとは存じますが、どうか皆様の御理解と御協力を切にお願い申し上げます。

以上

令和五年十一月吉日

男女神社総代会長 森 新吾

男女神社総代一同

建設委員会 会長 永利 洋

建設委員一同

男女神社 宮 司 西寄 萬

禰 宜 西寄 豪

連絡先 六二一一九五一

六二一一六九六